

正しいごみの出し方

問 環境センター ☎823-4601 (FAX兼用)

ごみについての問い合わせに答えます。



アレレ？これは何ごみで出すのかな？
どこに出せばいいのかな？？？

埋立ごみ(お皿・植木鉢など)はどこに出せばよいですか？

・毎月第1・第3・第5水曜日に可燃ごみステーションに出してください。

有害ごみ(乾電池・蛍光灯・LED電球など)はどこに出せばよいですか？

・月1回決められた日に資源物ステーションに出してください。

カーテン(綿・防火・遮光など)は何ごみで出せばよいですか？

・十文字にしぼって大型ごみステーションに出してください。

磁石は何ごみで出せばよいですか？

・各地域の資源物回収日にその他金属のコーナーに出してください。

セラミック製品(包丁・鍋など)は何ごみで出せばよいですか？

・毎月第1・第3・第5水曜日に可燃ごみステーションに出してください。

くつやかばんは何ごみで出せばよいですか？

・くつ・かばんは可燃ごみに出してください。
(金属が付いている場合は、資源物に出してください)

ペットボトルの大きい物は何ごみで出せばよいですか？

・20リットルまでのペットボトル(ウォーターサーバー用など)は資源物の日にそのままの状態ですべてペットボトルのカゴに入れてください。20リットルより大きい物はつぶして可燃ごみに出してください。

可燃ごみを出す時の袋は何でもよいですか？

・透明または半透明の袋で出してください。
・近隣の市町のように紙袋で出したり、透明・半透明の袋であっても新聞やチラシで中のごみ全体を覆った状態に出さないようにしてください。
(生ごみなど一部のごみを覆うのは良いです)



新型コロナウイルスワクチン接種

令和5年秋開始接種について

問 新型コロナウイルスワクチン接種対策班 ☎824-2323 FAX.823-0020

対象者 追加接種が可能な全ての年齢の人

接種期間 9月20日～令和6年3月31日

使用するワクチン オミクロン株(XBB.1.5) 1価ワクチン

接種券 9月上旬以降、順次自宅に送付します。

※現在、接種券を持っている人で、接種を希望される場合は、持っている接種券で接種をしてください。

その他接種の詳細につきましては、接種券に同封のお知らせを確認してください。

問い合わせ

- 接種券(クーポン券)および予約受け付けに関すること
9時～17時(土・日曜日、祝日を除く)
海田町新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎824-2323 FAX.823-0020
- ワクチン接種についての専門的な相談に関すること
(土・日曜日、祝日も行います)
広島県(8時30分～17時30分)
☎513-2847 FAX.211-3006
厚生労働省(9時～21時)
☎0120-761-770(フリーダイヤル)

きらりん★はつらつだより

問 保健センター(健康づくり推進課・新庁舎2階) ☎823-4418 FAX.823-0020

高齢者インフルエンザ予防接種は10月2日(月)から始まります

インフルエンザは、例年12月～2月頃に流行します。

高齢者は肺炎を併発しやすく、重症化しやすいため、ワクチンを接種しましょう。

- 接種できる医療機関
海田町内および近隣の医療機関 ⇒ 問診票は医療機関にあります。直接、医療機関に行ってください。
広島市内の医療機関など ⇒ 問診票は9月25日(月)から健康づくり推進課(新庁舎2階)で渡します。
- 自己負担金 1,500円
- 自己負担金が免除になる人
(予防接種を受ける際の免除証明について)
次のいずれかの書類を医療機関に提示することで、自己負担金が免除になります。

書類	申請窓口
後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証(薄緑色) ⇒保険証の自己負担割合が1割で、世帯の全員が住民税非課税の人は、申請により交付を受けることができます。	長寿保険課 (役場1階/新庁舎2階)
免除証明書 ⇒役場に来ることが難しい人は、郵便でのやりとりもできます。まずは、健康づくり推進課に電話してください。免除証明書の発行は、9月25日(月)から行います。	健康づくり推進課 (新庁舎2階)
被保護者証明書(生活保護受給の人)	

- 高齢者インフルエンザの対象者
接種日において
・65歳以上の人 ・60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、および免疫機能に一定の障がいや有し、かつ、身体障害者手帳1級に相当する人